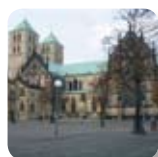


●地域経済レポート特集号 REGIONAL ECONOMIC REPORT

マルシェノルド

第21号



脱温暖化と地域

現在、北海道では、足元にある地域資源を幅広く効果的に活用しながら安定的な発展を目指していく、内発型の持続可能な地域社会づくりが求められ、特に、自然環境の保全と活用を通じて、息の長い環境との共生を図りながら地域産業の発展を目指していくことが重要なテーマとなっています。また、北海道洞爺湖サミット開催を契機に、地球温暖化に対する意識が高まってきており、行政、企業、団体、個人など、さまざまなレベルでの取り組みが徐々に見られるようになっていきます。

環境と共生するまちづくり、脱温暖化に向けた取り組みについて、地域に視点を当てて考えていきます。

Contents 目次

講演

地球温暖化問題に地域はどのように向き合うか 01

上智大学大学院地球環境学研究科教授 柳下正治

寄稿

地球温暖化対策とまちづくり 10

～環境先進国・ドイツの取り組みから～

釧路公立大学地域経済研究センター客員研究員 関口麻奈美

地域事例 ①

自然と共生する持続可能な観光地づくり 15

～弟子屈町～

地域事例 ②

循環型林業経営を通じて地球環境保全を 21

～下川町～

地域事例 ③

環境にやさしい市場を目指して 27

～札幌市中央卸売市場～

開発 DIARY 32

information 告知板

ガーデンアイランド北海道ミーティング in しかおい 33

ツール・ド・北海道 2008 36

第4回農産物直売フェスタ 37

「公共建築の日」フェスティバル 2008in 北彩都 38

表紙の切り絵作家

三苦 麻由子 *Mayuko Mitoma*

東京都出身。武蔵野美術短大卒業後、広告代理店勤務などを経てフリーに。'94年札幌へ。みとまゆこのペンネームで、水彩、ペン、墨絵、切り絵など、さまざまなタッチでジャンルにこだわらず活躍中。本誌の表紙は、本号テーマ・イメージによるオリジナル作品。